

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和2年3月1日

事業所名：児童発達支援事業所 きらり水島

保護者等数(児童数)：36 回収数：20 割合：56%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	2			●何もない広い空間があればいいなと思うこともある。	・現在、設定活動や自由遊びのスペースを確保している為、室内で粗大遊びをする為の空間がありません。いただいたご意見も参考に、部屋の使い方を検討致します。 ・職員の専門性ということに関しては、指摘していただいた事項も踏まえて、より丁寧にお伝えしたり、説明させていただくように努めたいと思っています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17			3	●心配事を相談するとアドバイスをしっかりいただけて助かる。 ●笑顔で頷いて返答が返ってこない職員もいる。 ●職員数は足りていると思う。 ●登園時、靴箱まで迎えがある時とない時があり、入ったことに気付いてくれないこともある。		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	2		3			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	3			●床の汚れが気になる。 ●建物の独特な臭いが少し気になります。		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	20				●希望通りにしてくれてとても嬉しいです。	・お子さんの得意や不得意を、保護者の方と一緒に整理しながら、個別の支援計画書を立案しています。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	1		1	●先生は良く子どものことを見てくれ、特性に合わせて接してくださっています。		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20						
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	18	1		1			
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	2		6	●保育園に通っているので交流は取れています。		
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20						
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	20						
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	17				2	●行なわれているが、参加が難しいです。 ●参加したことがないので良く分かりません。	・年間2クール、アンケートを基に計画実施しています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19					●いつも連絡帳を通じ詳しく教えてくださいます。	・保護者の方も毎回丁寧に記載して戴き、ありがとうございます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1					
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	2			4	●勉強会等への参加ができる時が少ない為、他の保護者との交流が取り難い。 ●父母の会の存在を知らない。 ●仕事が忙しく、会には参加できていません。	・座談会や勉強会等は、次年度もアンケートをとって参加していただきやすい実施日を検討致します。
16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18	1				●相談すると、早め早めに相談の解決方法を探していただき、ありがとうございます。 ●相談にすぐ答えていただけなかったことがあり、毎日行かないので迅速なアドバイスを頂きたい。	・相談内容によっては事業所全体で検討してお返事させていただく場合があります。早めに対応できるよう努めます。	

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	3		4	●自己評価については見たことがない。こちらが気付いていないだけかもしれない。 ・通信等を介して情報を伝えていきます。今年度の自己評価は配布させていただきますね
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	15	2		2	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	16	1		2	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			5	●災害の訓練は行なわれているが、本人が出来ているかは不明。 ●いつやっているのか知らない。 ●保育園では訓練されているが、きりりではよくわかりません。 ・契約時に加え、左記のご意見を頂きましたので半期の通信でも詳細をお知らせしています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	19				●毎日とても楽しそうに通っています(2名) ●嫌がることなく、きりりに行く日を楽しみにしている。 ・保護者の方々とお子さんの成長を共に喜んだり、時には悩んだりしながらも、サポートできればと思っています。貴重なご意見ありがとうございました。
	23	事業所の支援に満足しているか	18	1			●いつもありがとうございます!! ●親子の支えになっている。たくさん助けられている。 ●きりりに通わせ、子どもの対応方法を知り、ストレスが軽減されました。また、子どももしっかり成長してくれています。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。